

2024年2月28日

県内地銀では当行のみの取扱い

「ひふみマイクロ스코ープ pro」の取扱開始

～投資信託「ひふみ」シリーズ新商品～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、**2024年3月5日（火）より、追加型株式投資信託商品「ひふみマイクロ스코ープ pro」の取扱いを開始**いたします。

「ひふみマイクロ스코ープ pro」は、“見えない価値を見つけるアクティブファンド”として、独立系運用会社であるレオス・キャピタルワークスが新たに設定する国内の小型株式を主要投資対象とする商品です。既に当行で取扱いしております同社商品「ひふみシリーズ」（「ひふみプラス」「ひふみワールド+」「まるごとひふみ15」「まるごとひふみ50」）を basic と位置づけ、徹底的な調査・分析で柔軟に投資対象の選別を行なうアクティブファンドとしての特長を共有しつつ、さらに投資の魅力やワクワクを体感したい方向けのファンドシリーズとして「pro」と名付けられたシリーズ最初の商品です。



本商品は、県内地銀では当行のみの取扱いとなります。

レオス・キャピタルワークスは、さまざまな媒体を活用してのプロモーション活動を積極的に行っており、ファンドをお持ちのお客さまへの細やかな情報提供などにより、幅広い年齢層から指示される運用会社です。

記

1. 取扱いを開始する商品

ファンド名	商品分類	運用会社
ひふみマイクロ스코ープ pro	追加型 / 国内 / 株式	レオス・キャピタルワークス

2. 取扱開始日

当初申込期間 <窓口のみ受付>	継続申込期間 <窓口・インターネットバンキングで受付>
2024年3月5日（火）～2024年3月18日（月）	2024年3月19日（火）～2025年2月17日（月）

※継続申込期間は上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

3. 主な特徴

●主に成長が期待できる日本の小型株に投資します

- ・長期的な経済循環や経済構造の変化等を総合的に勘案しつつ、定性・定量（※1）の両方面から徹底的な調査・分析を行います。
- ・長期的な将来価値に対してその時点での市場価値が割安と考えられ、かつ成長が期待できる小型株（※2）を長期的に選別投資します。

（※1）定性…経営方針や戦略など数値に表れない部分、定量…財務指標や株価指標等の数値

（※2）小型株は時価総額が相対的に小さい銘柄を指します。なお、一部時価総額の相対的に大きな銘柄を組み入れることもあります。

●株式市場の変化に柔軟に対応していきます

- ・世界情勢や経済の変化に対応し、保有する株式の比率を柔軟に変化させることで効率性の高い運用を目指します。

●顔が見える運用

- ・業界に先駆けて、ファンドマネージャーやアナリストの「顔が見える運用」を取り入れ信頼の向上を目指しています。

ちば興銀では今後もお客さまニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの見直しを行い、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

株式会社 千葉興業銀行 登録金融機関：関東財務局長（登金）第40号 加入協会名：日本証券業協会

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当行ではご購入、ご売却のお申込みについて取扱いを行っております。投資信託の設定および運用は各運用会社が行いません。
- 投資信託は、投資元本が保証されている商品ではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。
- 投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- 投資信託の基準価額は、組入れ有価証券(株式・債券等)等の値動きにより変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 組入れ有価証券(株式・債券等)等の価格は、株式指標、金利、その他有価証券等の発行者の信用状態の変化等や、取引が十分な流動性の下で行えない(流動性リスク)等を原因とした値動きにより変動します。
- 外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動(為替変動リスク)により基準価額が変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 投資信託のお申込に当たっては、当行所定のお申込手数料(最大 3.3%〔税込み〕)がかかるほか、一部のファンドは換金時に信託財産留保額(最大で基準価額の0.5%)がかかります。また、保有期間中には、信託報酬(実質最大2.42%〔税込み〕程度)がかかるほか、組入れ有価証券の売買委託手数料や監査報酬等のその他の費用(運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません)がかかります。なお、当該手数料の合計額については、お客さまがファンドを保有される期間等により異なりますので、表示することができません。また、上記の費用については、作成時点のものであり今後変更になることもございます。くわしくは、各ファンドの契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
- 投資信託をご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を十分にご理解のうえお申込ください。

以上